

医療用クリーンブース

バリフロー®陽圧・陰圧兼用型

BARRIFLOW

ビニールカーテンを取り付ける位置によって
陽圧用または陰圧用として使用できます。



新型インフルエンザや新型コロナウイルスなどから、
医療関係者や患者さんが飛沫や空気を介して感染するリスクを
低減するためのブースです。

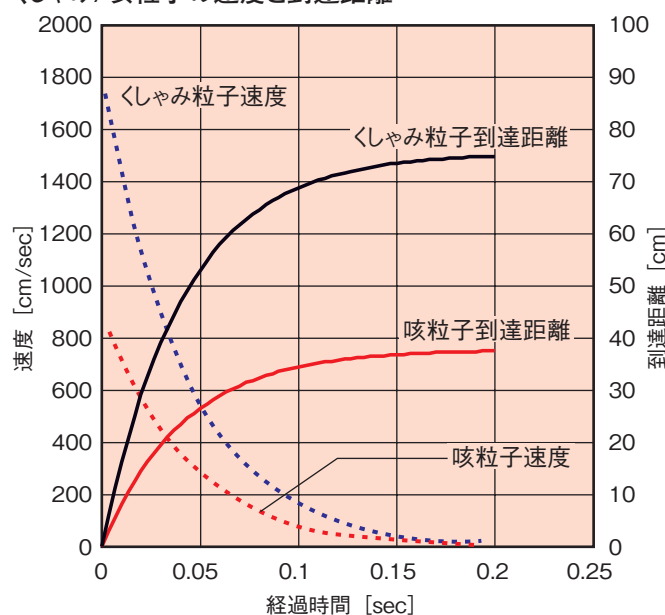
ヒトの咳で飛び出した飛まつは0.1秒後には口から30cm以上前方まで到達します。

ブースに特殊形状のカーテン（陽圧・陰圧兼用）を取り付け、医師が診察しやすく、患者さんの咳粒子が、医師の口元に到達することを防止しました。

また、このブースは、カーテンを容易にたくし上げることができ、気流の乱れを最小限に抑えた様々な診療行為が可能です。もちろん、ウィルス診断キット用の検体採取や聴診器の使用なども行えます。



くしゃみ/咳粒子の速度と到達距離



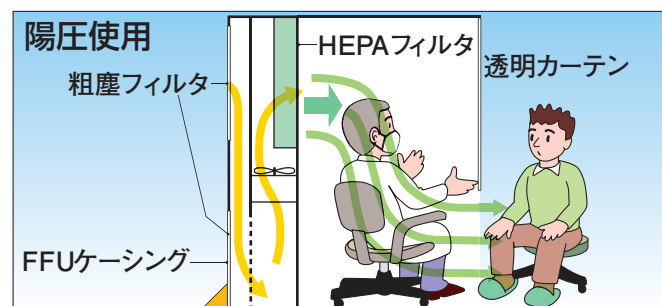
コンパクトな保管、容易な組立て、容易な組替え。

- 診察状況に応じて、組立てと収納が容易に行えます。
- 陰圧使用時には、ベッドに横臥した患者さんを正面または側面からブースに入れることで最適な医療行為が可能となります。

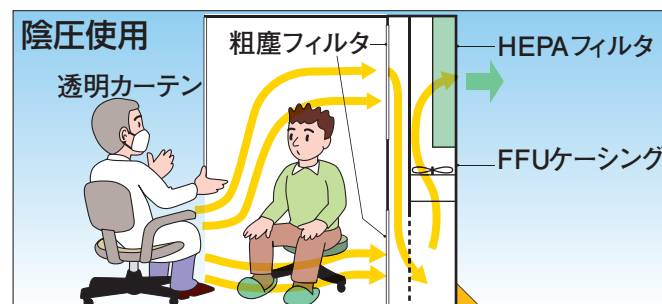


機能と特長

- 気流解析により最適形状のカーテンの設置で、咳・くしゃみの飛まつが、医師に接近することを防止します。
- 最適形状のカーテンにより、着座または横臥状態の患者さんに対して、安全で診察しやすい環境を提供いたします。
- 医師と患者さんの位置の適正化により、医師の感染リスクを低減します。
- ビニールカーテンを取付ける位置を替えることで、容易に陽圧型または陰圧型に変更できます。



新型コロナウイルスなどのパンデミックの際は、陽圧型ブース内の清浄空間に医師が入ることで、医師の感染リスクをさらに低減し、安全に多数の患者さんを診察できます。



新型コロナウイルスなどの発生初期や感染症患者を一時的に隔離し、医療従事者や他の患者さんへの感染を防止しながら安全に診察ができます。

国立病院機構仙台医療センターとの共同開発

基本仕様

	陽 圧	陰 圧
型 式	T・KB-1011HP-Ⅲ	
電 源	単相 100V	
消費電力 (50/60Hz)	295/455 (W)	
初期風量 (50/60Hz)	23/28m ³ /min	
サイズ (本体サイズ)	1,000W × 1,550L × 1,940H 1,000W × 450L × 1,802H	
質 量	約125kg	
騒 音	流入側 (50Hz) 56dB (A) (60Hz) 61dB (A)	流出側 53dB (A) 58dB (A)
測定環境	無響室	



高砂熱学工業株式会社

<https://www.tte-net.com>

エンジニアリング事業部産業設備部商品課 〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階 TEL.03-6369-8299 FAX.03-6369-9108
本 社 〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階 TEL.03-6369-8212